

令和4年 第17号



第17期生通信 7月20日発行

3年次 夏 進路の本番

暑い日々が続きますが、いかがお過ごしですか。いよいよ3年次の夏がやって来ました。夏休みに入りますが、みなさんはこれからが進路の本番です。この夏にどれだけ学校や企業のことを調べ、実際に足を運び、自分の進路を決めるために小論文対策や面接練習、履歴書作成をすることができるか。皆さんのこの夏の行動が、皆さんの将来の進路を決定します。自分の人生は自分しか責任を取ることはできません。まだ進路が決まっていない人は、今この瞬間から行動してください。

仏教や禅の言葉に「知覚動考」という言葉があります。「知って覚えて動いて考える」という意味ですが、皆さんにはぜひ「動きながら考える」ことを意識してほしいと思います。何も考えずに動くのではなく、いつまでに何をするのか計画して行動しましょう。エントリーや願書提出は期間の最終日に合わせるのではなく、その期間が始まる最初の日に合わせて準備をしましょう。「知覚動考」は「知：とも→覚：かく→動：うご（く）→考：こう」と読むこともできます。キャリア教育部の先生や担任の先生、保護者の方などにアドバイスをもらいながら、今から行動に移しましょう！

また、本日1学期の成績が通知表で渡されたはずですが、この段階で1がついている人、欠席数・遅刻数が多い人は、この夏で自分としっかり向き合い立て直さねばなりません。1がついている人は大いに反省してください。3年生の成績・出席状況は進路活動に影響します。本気で頑張らねばならない時に、頑張ろうとすることが大切です。「親や先生が決めてくれるだろう」「大人が何とかしてくれるだろう」という考えは、今すぐ捨ててください。本気で努力する人を、教職員一同応援します。

【進路ガイダンス】

6月28日(火)、進路ガイダンスを行いました。専門学校や大学、企業が来てくださり、講話や面接練習をしてくださいました。自分たちの希望した学校や企業の話聞き、少し具体的なイメージをつかむことができたのではないかと思います。講師の方からのフィードバックをもとに、自分の面接や志望理由書がより良いものとなるよう、今からしっかり準備をしていきましょう。



こんげつ ひとこと
《今月の一言》

な せ ば 成 る 為 為 さ ね ば 成 ら ぬ 何 事 も 成 ら ぬ は 人 の 為 さ ぬ な り け り

(できそうもないことでも、その気になってやり通せばできるということ。)

by うえすぎようざん よねざわはんしゅ
上杉鷹山：米沢藩主 1751～1822年/日本

い か ぐくねんつうしん ごう れいわ ねん がつ にちはつこう ばっすい
以下 学年通信 15号 (令和4年4月6日発行) より抜粋

ことし みな そつぎょうご しんろ き たいせつ ねん ねんじ いしき つづ
今年は皆さんが卒業後の進路を決める大切な1年です。3年次で意識し続けてほしいことを、以下にまとめました。

- ◎ 規則正しい生活リズムで生活をする (早寝・早起き)。
- ◎ 体調管理をしっかりと行う (手洗い・うがい、マスク着用)。就職試験や入学試験当日に体調を崩してしまわないように！
- ◎ 3年次の授業は休まない！全履修・全修得！(3年次の成績は、就職先や進学先に提出する大変重要な成績になります)

みな きぼう しんろ すす いま もくひょう けいかく た
皆さんが希望の進路に進むために、今からやってほしいことがあります。それは、「目標・計画を立てる」ことです。

ただやみくもにやっても、成果を得ることはできません。まずは、卒業時にどんな自分になっていたいかを想像してください。あの企業で働きたい、こんなことをやってみたい、この学校に通って勉強したい…いろいろな姿を想像すると思います。学校の進路指導室で過去の求人票を見たり、家族と話をしたりすることも大切です。目標とする卒業時の自分像が固まったならば、そこに向けて何をすべきかを書き出してみましょう。大きく週や月ごとにやるべきことを書きだしていくのも良いでしょう。

以下、大まかな進路の流れになります。(確認)

《就職希望の場合》

- 4月：自分の希望する業種・会社を探す **済**
- 5月：就職か進学かを保護者含めはっきりさせ、「進路希望届」提出。 **済**
- 6月：上旬には就職者は「就職斡旋申込書」を提出。 **済**
下旬には昨年度の求人票で希望会社を絞り、「就職予備調査」を提出。 **済**
- 7月：今年度の求人票で希望会社を確認し、中旬には希望会社を決定→「就職希望届」を提出。 **済**

★夏休み中に希望会社への見学が始まる。見学後(遅くても翌日)「見学報告書」を提出。また、履歴書を仕上げる。面接練習を行う。

★1学期の成績で評価1が付き、卒業の見込みが立たない場合は、それが解消されない限りは就職活動ができない。

★3年生の夏休みはバイト等を入れない。確実に連絡がつくようにしておく。

- 9月：上旬に企業に着くよう書類を提出。採用試験開始。合格後は速やかにお礼状作成・提出。

《進学希望者の場合》

- 希望の分野を決め、調べ、学校を選び担任に相談する。その後、学校案内を取り寄せる。夏休み中までにはオープンキャンパス等に参加し、出願日程を確認しておく。
- 9月上旬までには学校を決定し、「受験校希望票」を提出。指定校や学校推薦の場合は「学校推薦申込書兼入学確約書」を提出。
- 願書等受験書類を提出後受験。その後、「受験報告書」を提出。

専門学校などによっては、AO入試などで出願や試験日、合格決定時期が早いものもあります。各学校ごとに
出願の条件や期間を確認しておきましょう。夏休み中は面接練習、必要がある人は小論文対策なども
行い、試験に備えていきましょう。

もし大学一般受験を考えている人は、夏休みまでに基礎固め・復習(英単語や古文単語を覚える)、夏休み以降は応用(問題演習、過去問演習)、11月~1月は実践(過去問を解き慣れる)と考えてください。

どのような進路を取るにしても、早めにスタートすることが希望進路を決定する第一歩です。自分の人生を決める大切な時期ですので、真剣に自分と向き合い、悩み、周囲の人に助言をもらいながら考えてください。

全員で卒業できるよう、私たち学年団一同も全力でサポートします。学校行事等イベントも含め、今年一年、悔いのないように駆け抜けていきましょう!

以下、3学年回のもし学校の先生じゃなかったら



自分が教員ではなかったとしたら、イラストレーターを目指して活動していたでしょう。

イラストやCGを描くことは高校の頃からずっと続けているため、その方面の仕事を探し活動していたことだと思います。

東京都の高校教員をしていなくても、教育関係の仕事に就いていたと思う。大学生の時、アルバイトしていた〇〇書店(教育業界)の部長に気に入られ、卒業後に正社員として誘われた。しかし、部長候補の次長がプロジェクトを期限までに行えず、地方左遷かつ課長降格を目の当たりにして、一般企業の厳しさを知った。進学や就職は、人生の転機の一つです。悩むのは当然ですが、最後の判断は自分で決めましょう。

3年A組 島本先生

転職する前の、製造業をやっているでしょう。課長になって売り上げでウハウハしているか、赤字で胃もたれしているかです。生徒たちに伝えたいことは、若い時の経験値は何かに活かされます。自分は21歳で大学のクラブ連合会会長になり、東海大学の各校舎のイベントに招待されたりしました。挨拶の仕方や、初対面での対応など社会で役立つ経験をしてきました。それが会社や、今に活かしていると思います。十人十色の進路があります。進んだ先で精一杯やって経験を積んでください。



3年B組 鈴木先生

とあるゲームで、「正しい選択を選ぶのではなく、選んだ選択肢が正しくなるように努力していく」という台詞があったのを、ふと思い出しました。進路然り、私たちは日々様々な選択を迫られます。正解はわかりません。だからこそ、選択の是非を問うのではなく、その選択肢を選んだ自分を信じて、ひたむきに頑張ることが大事なのだと思います。教員以外を選んだ私がいたとして、何をしているかはわかりませんが、悪戦苦闘しながらも楽しくやっていると思います。



3年C組 佐藤先生



私は昔から生き物が好きだったので、水族館の飼育員(調教師)になっていました。水の中を優雅に泳ぐ魚やイルカを見ることが好きで、私も一緒に泳ぎたいと昔から思っていたからです。今、対象がイルカではなく人間(高校生)になっていますが、相手に寄り添い気持ちを伝え合い、共に学ぶ姿勢は教師も調教師も同じものがあります。自分の得意なこと、好きなことをたくさん作っておくことで、将来の選択肢の幅が増えます。私も学生時代にたくさん遠回りをしましたが、今となっては全て良い経験となりこの職に繋がっています。学生は時間があります。ぜひいろんな場所に行きいろんな文章を読みいろんなものに触れ、五感を養ってください。

3年D組 古屋先生

ヤク...ではなく、刑事です。昔は警察になりたいと思っていました。なれたかどうかはわかりませんが、今の仕事は色々な繋がりがあつたからなれました。前の仕事もひととの繋がりがあつたのでその企業に就職しました。ひとの出会いを大切にしていなかったら、今の自分はないと思います。どんな仕事に就くにせよ、ひととの繋がりを大切にしてください。人を思いやってください。その繋がりはいつか自分を助けてくれます。くれぐれも、「自分だけ良ければいい」といったむなしい人間にはならないでください。



3年E組 新村先生

3年F組 村里先生